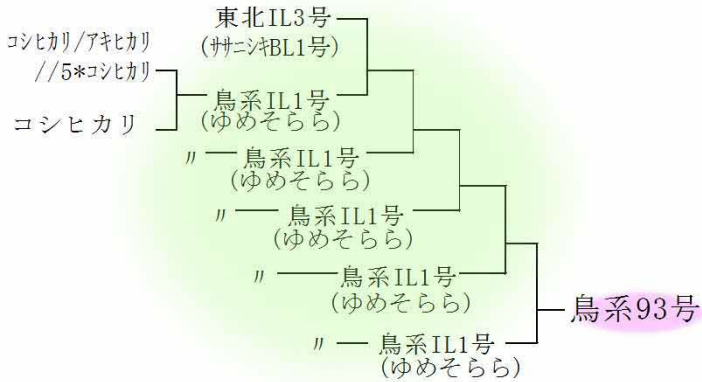


主食用新品種候補「鳥系93号」の誕生



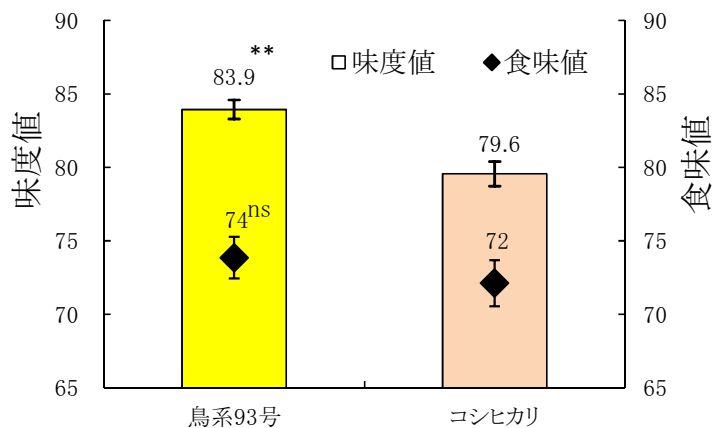
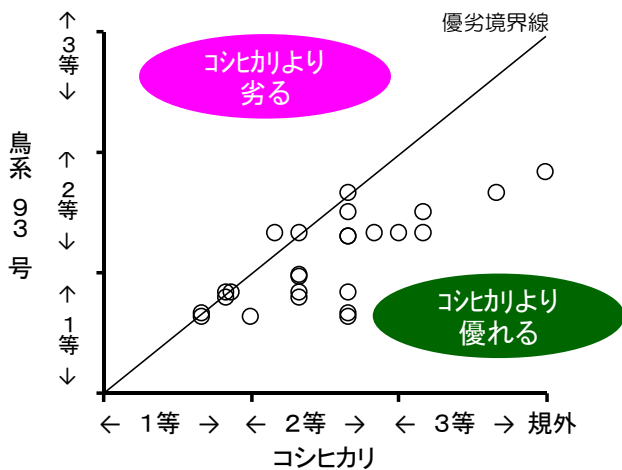
「鳥系93号」「コシヒカリ」

【来歴】

「コシヒカリ」をベースに、
 いもち病抵抗性と短稈遺伝子を導入。

【株および玄米の外観】

「コシヒカリ」より短稈。
 玄米はやや小粒で
 白濁しにくい。



【検査等級】 H25~29品種選定現地試験

白濁しにくいので
 「コシヒカリ」より
 等級が優れる!!

【味度値・食味値】 H28~29各種比較試験

「コシヒカリ」より
 味度値が高い!!

【高温登熟性】 H24~28品種選定試験

品種・系統名	被覆処理	外観品質 (0-9)	白未熟粒の発生程度(0-9)					高温登熟性の判定	整粒率 (%)
			背白	基白	腹白	乳白	心白		
鳥系93号	なし	5.1	0.2	1.8	0.5	1.6	0.7	やや強	74.2
	あり	6.6	1.0	2.2	1.8	3.6	1.2		62.4
コシヒカリ	なし	7.3	2.7	3.4	1.9	3.5	2.9	弱	59.3
	あり	8.9	2.2	4.6	3.2	6.3	2.0		40.6

「コシヒカリ」より
高温登熟性に優れる

注1)高温登熟性の判定は慣行と高温の白未熟粒の発生程度の差、計で判定

注2)玄米の外観品質は1(上上)~9(下下)、

白未熟粒の発生程度は0(無)~9(甚)

注3)整粒率はサタケ社製穀粒判別器RGQI20Aで計測し、粒数%で表示

【特性概要】 H25~29品種選定試験

品種名		鳥系93号	コシヒカリ
形質			
出穂期	(月・日)	8.03	7.30
成熟期	(月・日)	9.14	9.09
稈長	(cm)	77	88
穂長	(cm)	18.0	18.1
穂数	(本/m ²)	518	457
全重	(kg/a)	158	149
精玄米重	(kg/a)	56.9	56.1
同上比率	(%)	101	100
玄米千粒重	(g)	22.4	23.3
検査等級	(1~10)	4.8	6.4
倒伏程度	(0~5)	0.8	2.5
いもち病真性抵抗性		<i>Pik</i>	+
葉いもちほ場抵抗性		やや弱	弱
穂発芽性		やや難	難
高温登熟性		やや強	弱
食味官能		上の中	上の中

「コシヒカリ」より
やや晩熟の中間熟期

やや小粒

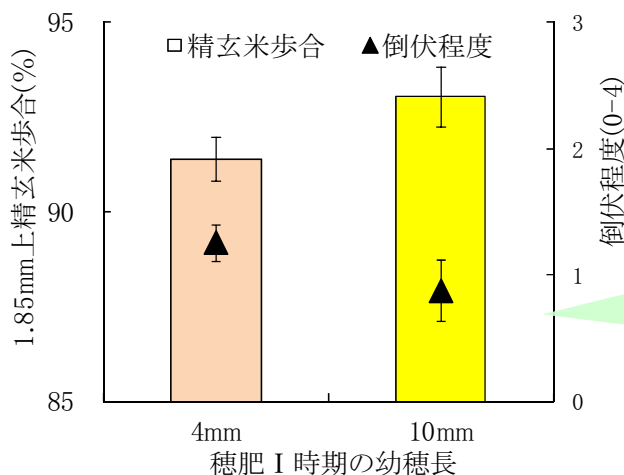
倒伏性はやや強い

いもちは
発生しにくいが必要防除

注)等級:1(1等上)~9(3等下)、10(規格外)(以下共通)

【穂肥時期と精玄米歩合および倒伏の関係】

H29マニュアル化試験



穂肥時期と精玄米歩合、倒伏、収量の関係

穂肥時期は
幼穂長10mmと
その8日後
すると...倒れにくく
歩留まり高い

※ 当面の施肥は、速効性肥料の分施肥系で、窒素量4-2-2kg/10aとします。

(問い合わせ先) 鳥取県農業試験場 作物研究室 TEL 0857(53)0721

※本書から転載複製する場合には必ず農業試験場の許可を受けてください。